

幼児期からの運動遊び普及事業 取組結果

富山県





## 取組の実施概要 ①

拠点自治体（小矢部市）の事業について

### 【運動教室の開催】

- ちびっ子運動あそび教室
- 幼児ユニホック教室
- 親子運動教室 ※講習あり
- 障害児運動教室 ※講習あり

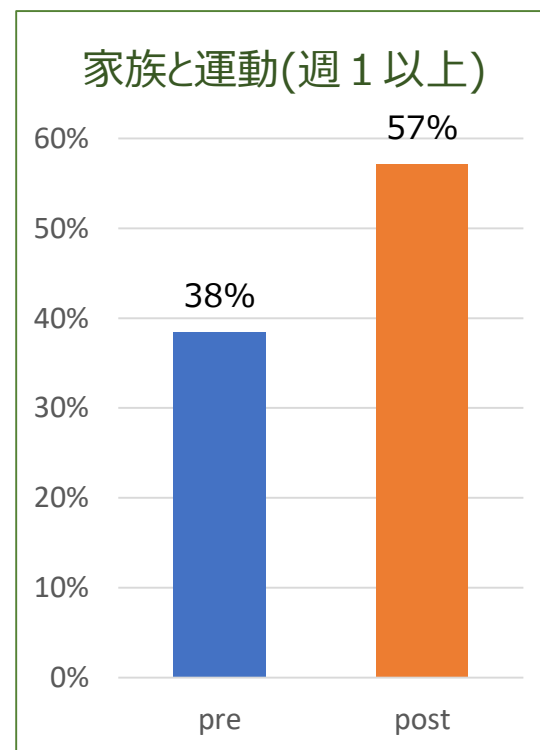
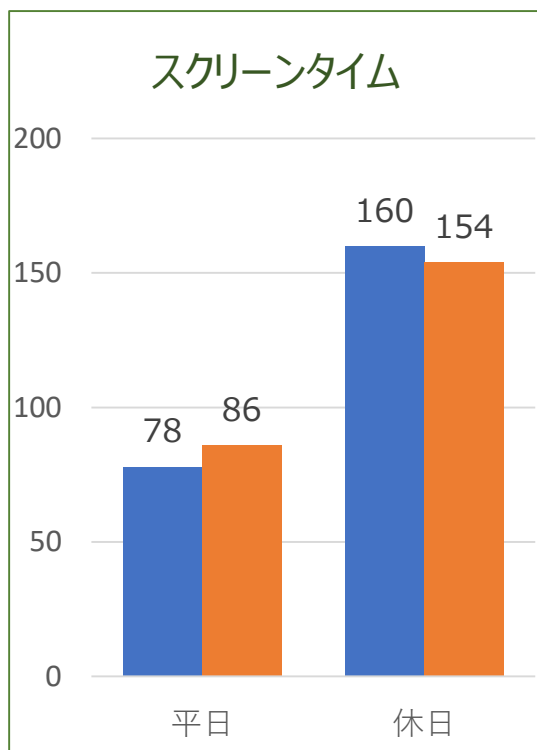
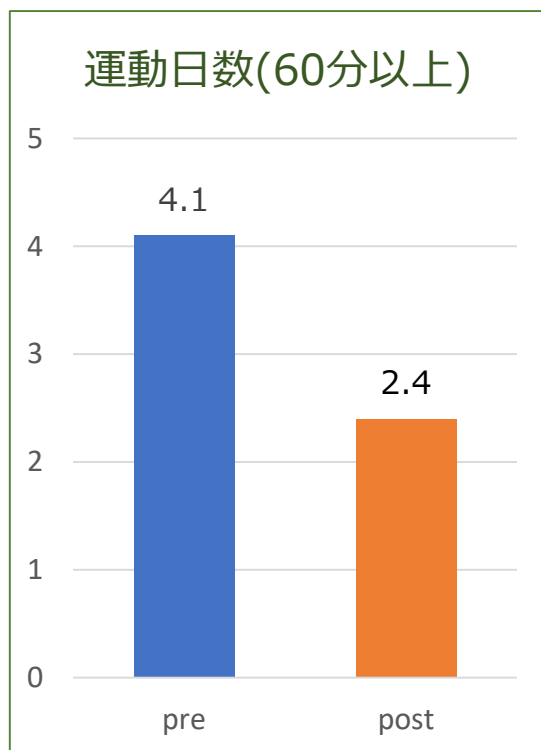
→ 各教室に参加した児童・幼児の保護者にアンケートを実施し、pre-post比較





## 取組の成果 ①-1

拠点自治体の事業における pre-post調査 より（子どもの行動変容）

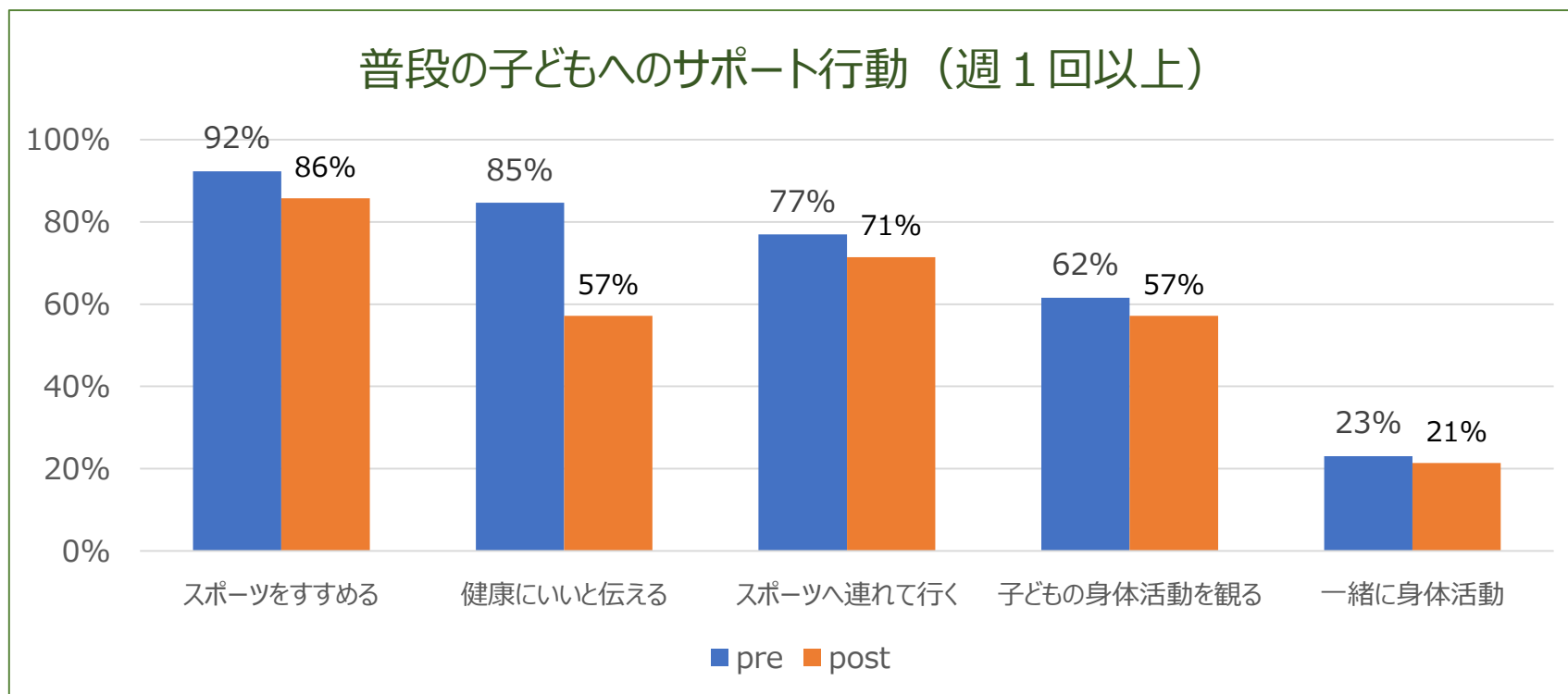


→ 運動機会が減少しやすい時期だが、家族と体を動かす機会が増加傾向



## 取組の成果 ①-2

拠点自治体の事業における pre-post調査 より（保護者の行動変容）

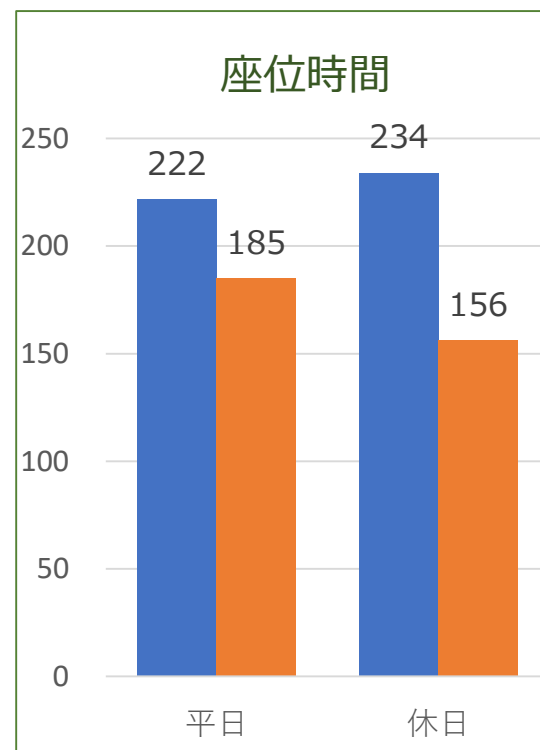
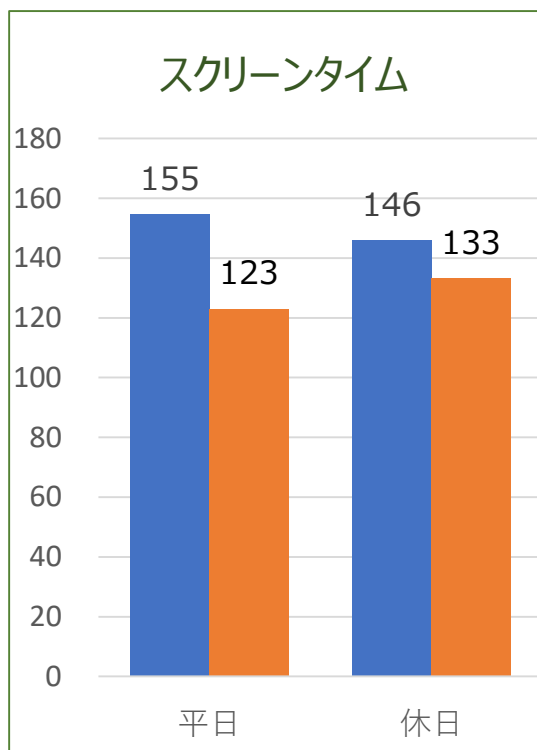
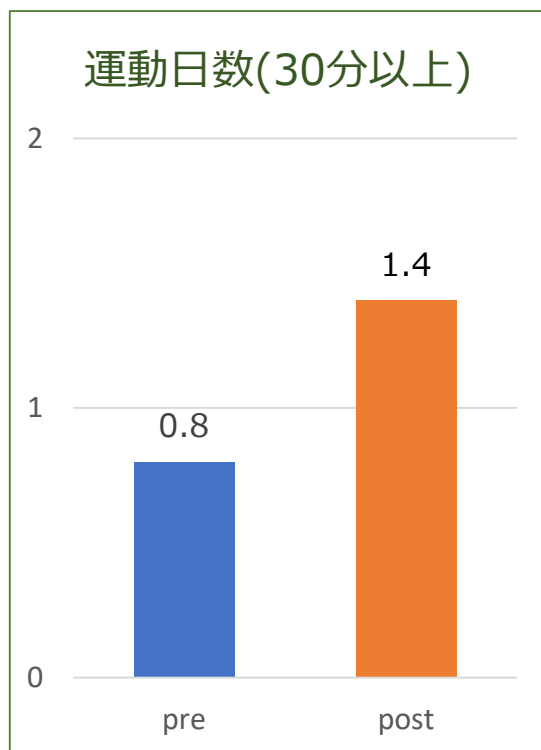


→ 普段の子どもへのサポート行動変容に変化（改善）は見られなかった



## 取組の成果 ①-3

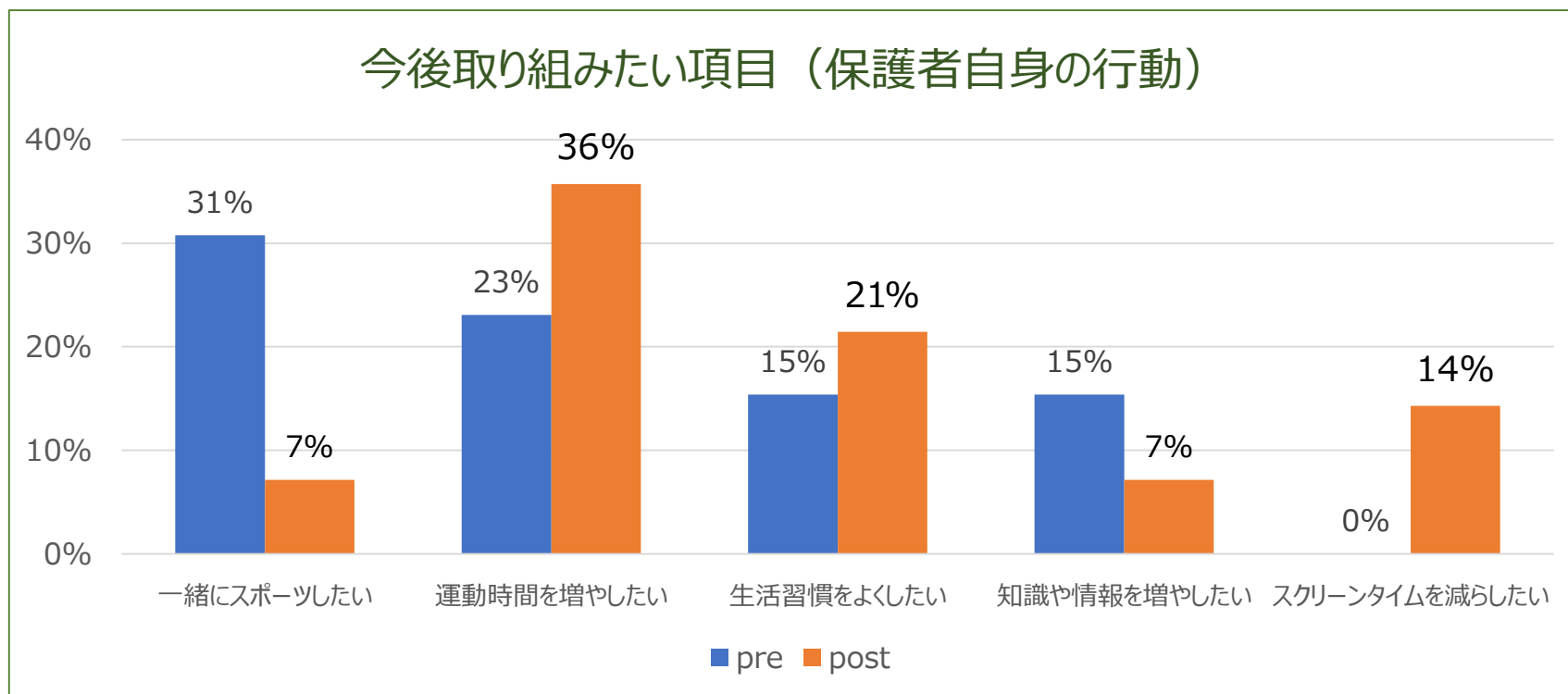
拠点自治体の事業における pre-post調査 より（保護者の行動変容）

→ 子どもと比較すると、顕著に日常生活の行動変容（改善）の傾向



## 取組の成果 ①-4

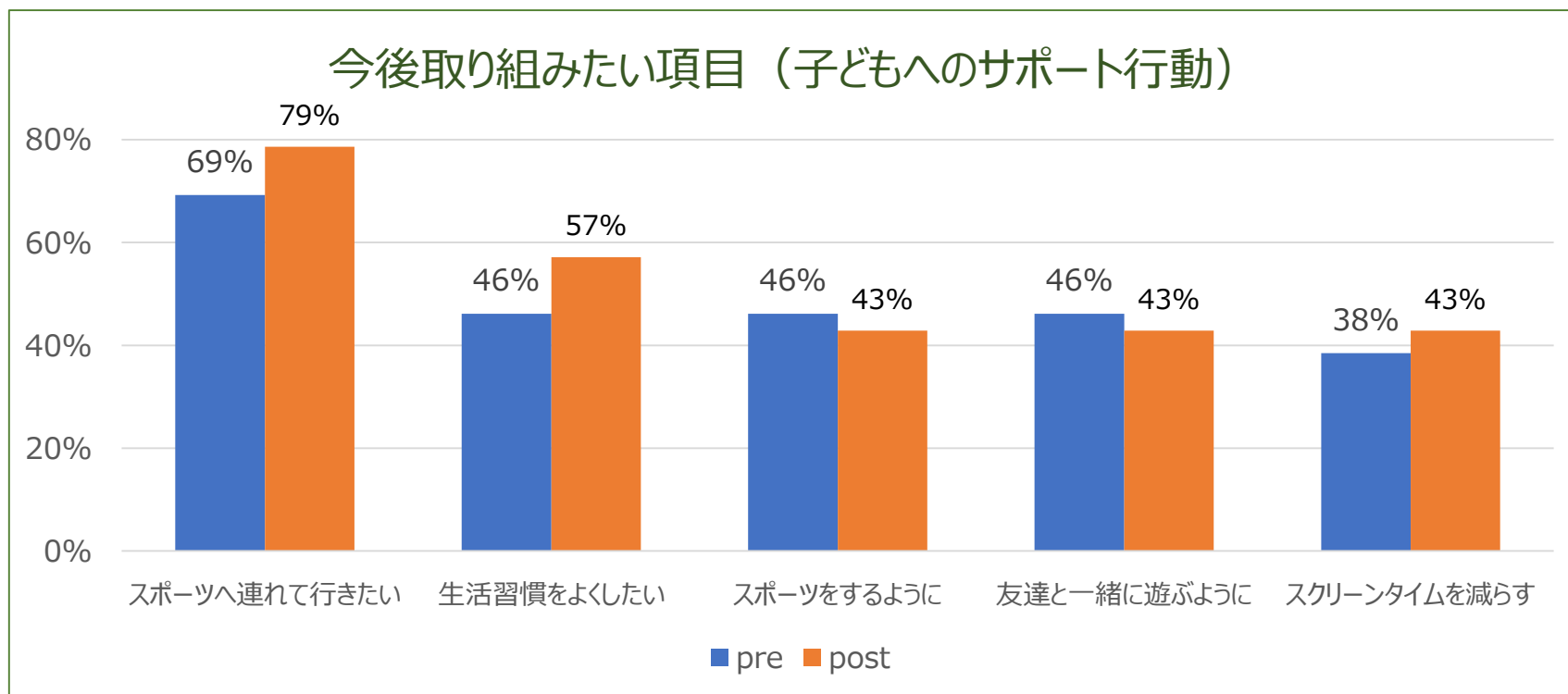
拠点自治体の事業における pre-post調査 より（保護者の意識変容）

→ 運動への意欲や生活習慣改善への意識変容（改善）の傾向



## 取組の成果 ①-5

拠点自治体の事業における pre-post調査 より（保護者の意識変容）



→ スポーツへの関わり方や生活習慣の改善を支援する意識が改善傾向



## 取組の成果 ①-6

拠点自治体の事業における、現場の声 より

- 実施期間が短かったため、行動変容には至らなかった。
- 子どもよりも、大人への効果が高いことがうかがえた。
- 保護者の意識変容を促すことが、「最初の一步」といった。
- 冬季は運動機会が減少する一方、啓発の好機でもあった。
- 親子で一緒に活動することが、効果的かつ重要である。





## 取組の実施概要 ②

### ①以外の事業について

#### 【講習会】

- 指導者研修（オンライン）
- 映像資料の活用（オンデマンド）
- プレイリーダー講習会

#### 【スポーツイベント】

- ベースボール5
- 親子運動広場
- ヘキサスロン教室
- ミズノ流忍者学校
- 親子de運動遊び

→ 各教室に参加した児童・幼児の保護者にアンケートを実施し、全国平均と比較





## 取組の成果 ②-1

- ①以外の事業における現場の声 より
  - 単発イベントは有効ではあるが、継続的な取組がより重要
  - デジタルとアナログ両方のニーズに対応していかなければいけない
  - 無関心層の現況を知るためにも、県内の大規模調査が必要
  - 本事業の成果を広く周知し、利活用することが大切



## まとめ（次年度に向けて）

- 大人（特に保護者）の意識&行動変容に焦点化
- 効果検証に係る事業の実施期間、回数の拡充（追跡含む）
- 比較的関心の低い（無関心）層へのアプローチ方法の検討
- 大学や関係機関との連携と、全県規模のアンケートの実施
- デジタルコンテンツの有効活用（集合研修の重要性）
- 事業成果の周知、県内全体への波及

幼児期からの運動遊び普及事業 取組結果

富山県

ご清聴ありがとうございました

